

# アフリカでミレニアム開発目標の達成を



MDG アフリカ運営グループの勧告

ファクトシート（非公式訳）  
国連広報センター

## MDG アフリカ運営グループ・作業部会

潘基文（パン・ギムン）国連事務総長は 2007 年 9 月 14 日、MDG アフリカ運営グループ（MDG Africa Steering Group）の初会合を招集しました。この運営グループは、多国間の政治・金融関連機関の指導者が一堂に会し、アフリカでミレニアム開発目標（MDGs）をはじめ、国際的に合意された開発目標を達成するために必要な実際の措置を明らかにしようとするものです。

### メンバー

運営グループは国連事務総長が座長を務め、アフリカ開発銀行グループ総裁、アフリカ連合（AU）委員会委員長、欧州委員会委員長、国際通貨基金（IMF）専務理事、イスラム開発銀行グループ総裁、経済協力開発機構（OECD）事務局長、世界銀行グループ総裁から構成されます。

### 目的

運営グループの目的は次のとおりです。

- 保健、教育、農業と食糧安全保障、インフラと貿易促進、国家統計システムの各分野で措置を講じるための国際的なメカニズムを強化すること。
- 援助の予測可能性を改善すること。
- 各国レベルでの協力を拡充すること。

### 作業部会

運営グループを支援する MDG アフリカ作業部会は、国連副事務総長が座長を務め、国連システムをはじめとする主要な多国間機関の代表で構成されます。作業部会は 2007 年 9 月 20 日の初会合以来、頻りに会合を開いています。作業部会は、運営グループによる一連の主要な勧告作成を支援しましたが、これらの勧告が実施に移されれば、MDGs 達成に向けたアフリカ諸国の足取りは速まることでしょう。

### 背景

運営グループは、シャルム・エル・シェイクでの第 11 回 AU サミット期間中に正式発表した 2008 年度勧告で、これまでの約束を具体的な行動に移すための具体的な機会をまとめ上げ、アフリカでの MDGs 達成に何が重要かについて、国際的な理解をしっかりと確立しました。

事務総長は 2007 年 9 月 14 日、国連システムをはじめとする主要な多国間・政府間機関の指導者にアフリカでの MDGs 達成に向けた支援を働きかけるため、MDG アフリカ運営グループの初会合を招集しました。これに先立ち、事務総長は 2007 年の G8 ハイリゲンダム・サミットで、アフリカでの MDGs 達成に向けた前進に一層の弾みをつけるため、新たなメカニズムの設置を発表していました。運営グループは 2008 年 3 月 10 日、再度会合を開き、その勧告の見直しと、最も効果的な勧告実施方法の洗い出しに取り組みました。

さらに詳しくは、[www.mdgafrica.org](http://www.mdgafrica.org) をご覧ください。

